

ミズベリング構想検討会議議事録

⑥第2回市役所周辺活性化検討会議

平成27年11月19日（木） 午後13時30分～ 委員10名出席

冒頭、検討委員会座長よりオリンピックまでに何とか周辺を活性化し、笛吹市を良い方向にしていこうと考えているので、多くの意見を頂きたい旨の挨拶がありました。

続いて副市長より、ミズベリング構想の目的について再度説明があり、9月の議会では、N T T用地を活用し公募プロポーザルにて風林火山ミフネミュージアムを誘致しようとしたが否決された。ミフネミュージアムについては説明不足であったり箱物との誤解があった。今後もN T T用地は活性化のため必要と考え購入に向け誤解を払拭しながらN T T用地の中身については幅広くご意見を伺いながら進めて行く旨の挨拶がありました。

事務局からは今回の議題、親水護岸（オープンカフェ）について資料に基づき説明がありました。

議事では、オープンカフェの実施期間や駐車場の確保についてはどうなっているのか？・市役所周辺ということであれば市部通りは現状諸事情により街灯が消えている、今後L E D化や電気料などについてはどう考えているか？・鶺鴒いや連夜花火などの下地はすでに出来ていると思う。漫画風に笛吹川鶺鴒いの歴史などの冊子を作成してはどうか？・女性の中でも最近ミズベリングの話題が出ている。ミフネミュージアム＝箱物と言う認識をしている方が多いが、国の補助金等を利用しての親水護岸やアクセス道路整備もミズベリングの中身であることを話すとな納得してくれる。石和温泉は観光客が歩こうとしても歩く所が無い、石和温泉を浴衣で歩き地域を体感できるようにするにはN T T用地や笛吹川を活用すべきではないか？といったご意見が出されました。

事務局からは、ミズベリングは国土交通省と共に取り組んでいる、活性化のために講師を送ってくれるといった話もある、最後に次回はテーマを決めて開催することで一致し閉会しました。

